歯から 元気! (a)

「カムカム通信は」訪問歯科診療の普及をめざし、 SOSデンティストより発行しています。

2018.01 Vol.

アの勉強会で得た知識は、参加者が報告書にまとめて職員全

体で共有し、日々の口腔ケアに活用しています

りを展開する【有限会社エンジェル・コール】(愛媛県)。

口腔ケ

家庭的な環境のもとで安心して暮らせるグループホームづく

SOSデンティスト 日本訪問歯科協会

〒101-0037 東京都千代田区神田西福田町4 ニゾ神田西福田町ビル8階 TEL:03(5297)5073 TEL: 03 (5297) 5073 FAX: 03 (5294) 1150

-099-505 通院困難な方の歯科に関するお問い合わせはこちらまで 0120 ठठ

での知識を共有して 勉強会 入居者様に還元する

|代表取締役||越野文枝さん||有限会社エンジェル・コール

るようにしています。 けています。 まとめて提出することを義務づ てない職員にも情報が共有でき た時には、その内容を報告書に 書は回覧して、勉強会に参加し 社では、 研修会や勉強会に参加 書いてもらった報告 職員がさまざまな

員を対象とした口腔ケアの 日 本訪問歯科協会の協力で 勉

> 参加者からしつかりと報告書が 強会を行いましたが、 もちろん

腔ケアを充実したら 邪をひきにくくなった

風

明していただいたので、参加者も ろな道具を実際に使いながら説 など、ポイントも明確で、いろい れいな唾液で口腔内を清潔に」 した。「食事をしっかり取れない かったこともあり、報告書もみん かり行う」「雑菌を取り除き、き なにとって非常に有益 話が具体的で非常にわかりやす してくださった歯科の先生のお 人ほど食事前の口腔ケアをしっ 一解しやすかったようです。 口腔ケアの勉強会は、講師 な内容で

ジブラシなどの道具も早速購入 えてすぐに共有しました。スポン うす。 プホームの現場スタッフにも伝 教えていただいた内容は、グル 入居者様のために活用してい 口腔 ケアはまだ十分とは

上がってきました。

ご家族に好評 訪問歯科診療は

きるのかなど、口腔ケアの大切さ を学びました。これからも定期的 ての支援が私たちにどこまでで に行っていきたいと思います。 勉強会では食べることに対し

がとても喜んでくださいました。 っていましたが、歯医者さんが来 これまでは職員またはご家族が される方も多数いらっしゃいます。 す。その後、訪問歯科診療を希望 会』も今、4つのグループホームご 付き添って歯医者さんに連れて行 してもらえることに、ご家族の方 てくれて治療や入れ歯の調整を とに順番に行っているところで それから、『お口の健 康 相 談 から保管します。

と思います。 もったことだけでもずいぶん違う なければいけない」という意識を えないかもしれませんが、

また、食べこぼしなど、 すんでいるので、口腔ケアの効果 干見られますが、皆さん軽症で たも風邪をひきませんでした。 グループホームの入居者様のどな が、そこから口腔ケアを意識して うに感じています。 もあるのではないかと思います。 くなってからは風邪の症状が若 行うようになったら、9月までは とに困っている方も減ってきたよ 初の勉強会は5月でした 食べるこ

し

お口のケ

今日から始める、

保管の方法を間違えると細菌が 歯ブラシの正しい保管方法 お口の清潔を守る歯ブラシは

×毛先を下にしてコップに入れる NGです。 ります。ついやってしまいがちです 繁殖して非常に不潔な状態にな

が、こんな歯ブラシの保管方法は

中に保管する ×ユーットバスや洗面台の収 菌が繁殖しやすくなります。 歯ブラシの毛先が乾かずに雑 納の

が入っている × 1つのコップに複数の歯ブラシ 乾きません。 これらの場所では毛先がなかなか

歯ブラシの毛先を上にしても

コップなどにためた水ではなく 菌が感染する可能性もあります。 水でしっかりと汚れを洗い流して 歯磨きが終わったら、歯ブラシは 歯ブラシの毛先がふれ合うと 流

いように仕切りをすることも大切 シを保管する時は、毛先が触れな せることです。風通しの良い場 らい重要なのがしつかりと乾燥さ て保管します。たくさんの歯ブラ でブラシの毛先を上にして、立て そして、しっかり洗うのと同じく

換することもお忘れなく 期的に新しい歯ブラシに交